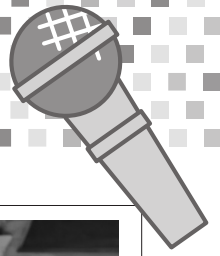


新規採用教員へのインタビュー



山名 結太 やまな ゆうた

美作市立英田中学校 教諭
(令和6年度採用)

自己紹介

中学校教諭として令和6年度採用されました。今年度は、3年生8人を担任しています。県外の大学に通っていましたが、岡山県美作市出身で、生まれ育った岡山県で働きたいと思い、岡山県を受験しました。

Q 教員を目指した理由を教えてください。

教員を目指すことにしたのは高校生の時です。実は、中学生の時まではスポーツ通訳者になることが夢でした。幼い頃から阪神タイガースのファンで、プロ野球選手の隣に並んで、ヒーローインタビューを通訳することに憧れていました。プロ野球選手になることは難しくても、スポーツ通訳者として阪神タイガースのベンチに入りたいと思っていました。

高校生の時に英語が難しく感じて、スポーツ通訳者の夢は断念し、将来の職業を改めて考える中で、教員が一番に思い浮か

Q なぜ数学の教員になろうと思ったのですか？

数学の教員を選んだのは、高校生の時に数学が好きになったことが理由です。同級生と比べて数学が得意だと気付いたこと



と、高校の時の数学の先生の授業が好きだったことで、数学が好きになりました。高校の時の数学の先生は、緊張感のある授業をされる先生で、いつも気を引き締めて授業を受けていました。その先生の授業で問題が解けた時の達成感をたくさん得る経験ができ、数学が「楽しい」と感じるようになりました。

Q なぜ「中学校教諭等(地域枠)」を受験されたのですか。

美作市で生まれ育ったこともあり、県北地域の学校を中心に勤務したいと思い、地域枠に申しました。地域枠は、美作市をはじめ、津山市や高梁市などの12市町村で原則として10年以上勤務可能であることが出願要件の一つとなっています。私は、岡山県の県北地域の空気感が本当に好きです。これからも県北地域で暮らしていきたいと考えています。

また、小学校や中学校で仲が良かった友人とは今もつながりがあります。大学生の頃は、春休みや夏休みに帰省した時に集

まって野球をしていました。友人の多くは県外で生活していますが、私が美作市に住んでいるので、それぞれの友人が帰省するタイミングで会うことができています。そういった面でも、地域枠で採用されて良かったと思います。

Q 授業で大切にしていることを教えてください。

今年は1年生と3年生に数学を教えています。授業では、生徒一人一人の理解度や、どこでつまづいているかをしっかりと把握しながら進めることを大切にしています。

私は元々数学が得意だったので、同級生に質問されても、「ここに式が書いてあって、ここの数字を変えるだけだよ」と、同級生の数学が分からない気持ちですが、大学で初めて「何が分からないかも分からない」ということを経験し、「何が分からないかも分からない」ために数学が苦手な子どもがたくさんいるのだろうと気付きました。

「何が分からないかも分からない」生徒は、分からない所を聞いても上手く答えられないので、生徒が答えられない理由を、私が分かってあげられるように頑張りたいと思っています。また、分からないことを素直に「分からない」と言える雰囲気をつくることも意識しています。

生徒が問題を自分の力で解けて喜んでいる姿を見ることができると、とてもやりがいを感じています。

左の写真は、小学校の先生方に授業の内容をお伝えしている場面です。小学6年生に授業を教える機会があり、初任研の先



生が教材のアイデアを出してくださって、それを小学校の先生方に事前に紹介させていただきました。小学生からどんな反応が返ってくるか緊張しましたが、良い経験になりました。

Q 部活動の様子を教えてください。

野球部の顧問をしています。本校の野球部は、男女混合です。部員は8人と少ないので、美作中学校や作東中学校と合同で練習に励んでいます。左の写真は、体験入部の生徒に指導している時のものです。

合同チームということで他校



の先生の指導法等を日々勉強させていただいています。私は小学校、中学校、高校と野球をしていましたが、外野手だったので、ピッチャーやキャッチャーのポジションは経験がありません。合同チームの先生方の中には、そのポジションの経験がある方もいらっしゃって、本校の部員にも指導してくださるので、とても有り難く思っています。

部員は、それぞれ部活動をする目的が様々です。野球クラブと部活動を兼ねている部員や放課後に軽く運動をしたくて入部した部員などがいます。どういったチームを目指していくか、顧問になった当初は悩みました。ミーティングを行い、「楽しく野球をしたい」という思いを部員が持っていることが分かったので、野球を楽しむことを野球部の軸にしています。もちろん、部活動をする上で、守らないといけないことや気をつけることは大事にしています。

Q 職場の雰囲気はどうか。

本校はベテランの先生が多い

です。分からないことを教えていただきやすい環境です。事務職員や英語科の先生とは格闘技で意気投合して、休日一緒に格闘技を見に行ったりと、プライベートでも交流を楽しんでいます。

Q 2年目に向けての意気込みを聞かせてください。

3年団の先生で、「しんプラス」という学年目標をたてています。昨年度(2年次)は「しんのあるクラス」という学年目標でした。「しん」は色々な字をあてることができます。真剣の「真」や進んで何かに取り組む「進」など。本校はクラス替えがないので、「去年と変わらず頑張ろう」ではなく、学年が上がったからこそ、生徒も教員もより「進化」を意識して過ごしていきたいと思っています。

また、1年の流れや授業のベールが分かってきたので、2年目となる今年度は、先を見通しながら、計画的に取り組んでいきたいと思っています。